横浜天声キリスト教会　週報　第18巻22号（No.694）　2023年5月28日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　エゼキエル37:9-10 ・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 171番　はとのごと降る
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 63番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 179番　良き知らせを
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：河執事　天声：小林伝道師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 173番　燃ゆるみたまよ
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・・ 聖霊のご性質と、聖霊を受ける方法(使徒2:1-4)
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 169番　流れる川のごと
幸せと成功の宣言文 ・・・・ 会衆一同
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

どうか、____の主イエス・キリストの神、栄光の父が、知恵と啓示との霊を____に賜わって神を認めさせ、____の心の目を明らかにして下さるように、そして、____が神に召されていだいている望みがどんなものであるか、聖徒である____がつぐべき神の国がいかに栄光に富んだものであるか、また、神の力強い活動によって働く力が、信じる____にとっていかに絶大なものであるかを、____が知るに至るように、と祈っている。神はその力をキリストのうちに働かせて、彼を死人の中からよみがえらせ、天上においてご自分の右に座せしめ、彼を、すべての支配、権威、権力、権勢の上におき、また、この世ばかりでなくきたるべき世においても唱えられる、あらゆる名の上におかれたのである。そして、万物をキリストの足の下に従わせ、彼を万物の上にかしらとして教会である____に与えられた。この教会はキリストのからだであって、すべてのものを、すべてのもののうちに満たしているかたが、満ちみちているものに、ほかならない。（エペソ1:17−23）

メッセージ概要

本日はペンテコステ、イエス様が約束しておられた聖霊が弟子たちに降り、力を受け、大胆なキリストの証人となった事を覚え記念する日である。聖霊は今の私達キリスト者には、なくてはならない助け主で、聖霊抜きに、力ある働きはできない。私達が聖霊を受けると、どのようになるのか、聖書は詳しく記している。

聖霊が与えられると、力を受け、周辺地域だけでなく、全世界にまでイエス様の証人となる(使徒1:8)。聖霊が与えられた人の心は、刷新され、新しい心となる（1サムエル記10:6）。聖霊が与えられた弟子達は、新しい心となり、死をも怖れないキリストの証人となってローマ帝国を福音で染めて行った。聖霊が吹き付けるなら、たとえ枯れ果てた骨のようであっても、強力な神の軍団につくり変えられる(エゼキエル37章)。
聖霊が与えられるなら、変えられた聖なる舌で、真理の御言葉を恐れなく大胆に語る力が与えられ(使徒2章)、イエス様の栄光を非常に力強く(メガス：百万倍 使徒4:33)あかしするようになり、神の言葉によって創られた世界の主人公となる。御霊は全ての事を教え、イエス様が話された全ての事を思い起こさせて下さる(ヨハネ14:26)。知恵と啓示の霊が与えられると、人、物、事に対する識別力が与えられ、人生で一切、つまずきや失敗がなくなる(エペソ1:17)。 聖霊によって正しい良心が与えられ(ローマ9:1)、罪について、義について、さばきについて教えられ(ヨハネ16:8)、罪を悲しみ、悔いる心、罪から離れる力が与えられる。
真理の御霊が来ると、全ての真理へと導き入れられ、御父が語られる通りを、そのまま御霊が話し、やがて起ころうとしている事を示される(ヨハネ16:13)。 この霊はおくびょうの霊ではなく、力と愛と慎みとの霊であり(2テモテ1:7)、奴隷を強いる霊ではなく「子とする霊」であり(ローマ8:15)、全き神の子としての平安は、世の何者によっても奪われる事は無い。 御霊は私達に、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制の実を結ばせ(ガラテヤ5:23)、そして御霊のあるところには、自由がある(2コリント3:17)。

聖書は、聖霊が与えられる方法を具体的に記している。この「霊」が与えられる第一の条件は、主の前にへりくだった態度で悔い改め、「とが（ペサー：反乱、違反）」を捨て去る事である。『*それ故イスラエルの家よ、わたしはあなたがたを各々その行い（デレク：生き方、態度）に従って裁くと、主なる神は言われる。悔い改めて、あなた方の全てのとが（ペサー）を離れよ。さもないと悪はあなたがたを滅ぼす。あなた方がわたしに対して行った全てのとが（ペサー）を捨て去り、**新しい心と、新しい霊とを得よ**。*』(エゼキエル18:30)
ダビデは、罪を犯したが、彼はへりくだった態度となって自分の罪を認め、主の前に告白して主に求めた。「私にきよい心を造り、ゆるがない霊を私の内に新しくして下さい」「聖霊を取り去らないで下さい」「喜んで仕える霊が私を支えますように」(詩篇51篇)。それで彼の王国は取り上げられずに、偉大な王として数えられた。しかしサウル王は、犯した罪を悔い改めず、むしろ悪霊が好む怒りや妬み、殺意へと燃料を投下し続けたため、彼は聖霊の声が聞こえなくなり、彼の王権は取り上げられ、悲惨な最後で人生を終えた。

聖霊が与えられる二番目の条件は、先週も学んだとおり、**「求める」事**である。「*天の父は求める者にどうして聖霊を与えて下さらない事があろうか*」(ルカ11:13)　聖霊が与えられるまで求め続けるべき事を教えるために、イエス様は、たとえを話された。ある人の所に、夜中、突然友人が訪れた。彼は友人をもてなしたかったけれども、何も持っていなかったので、彼はパンを持っている他の友人の所へと出かけて行き、門を叩いて、「パンを3つ貸してくれ」と頼み込んだ。その友人は、真夜中なので、しばらく取り合わないでいたが、彼があくまで頼み続けるなら、必要なものを与えるだろう、とイエス様は言われた。このたとえの中の彼は、パンを求め続け、それを得たなら、そのパンを、ただ友をもてなすために用いた。同様に私達も、まことの友であられるイエス様のために覚悟して聖霊を求め続け、そしてついに御霊の賜物を「貸していただいた」なら、それはただイエス様の満足のために用いるのだ。主は、そういう動機で求め続ける人にこそ聖霊を与えて下さる。聖霊は、自分の益のために用いるものではなく、ただイエス様のために用いるものなのだ。
聖霊は、川のごとく流れ出していくものである(ヨハネ7:37-39)。流しだそうとせずに、自分の所に留めておくなら、死海のように腐ってしまう。聖霊を求め、それをいただいたならイエス様のために惜しみなく流し出し、次々と大いなる働きをして行く私達でありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	11:30 開始
交わり	13～14 時
English Service	14 時半開始

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈祷会	19:00～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:00～

金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 18 巻 22 号　　2023 年 5 月 28 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX：　045-326-6211
Homepage：　http://voice.of.christ.yokohama/
email：　ephes_03-tensei@yahoo.co.jp